

令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立 江北桜 中学校 校長 金子 哲朗

1 学校教育目標

広い視野をもち、夢を追いかけ、未来にはばたく人間を育成する。

- ・自ら学ぶ人
- ・協力しあう人
- ・健やかな人

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ①読書に親しみ、豊かな心と感性を養う。
- ②読書活動から学びを広げ、課題もち、それを解決しようとする態度を育てる。
- ③学校図書館の情報を活用し、主体的に学ぶ生徒を育てる。

3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 10,776 冊（蔵書基準冊数 10,720 冊）／ 蔵書率 101%（前年度末 101%）									
	② 新規購入図書 573 冊 ／ 廃棄図書 75 冊 ／ 増減冊数 498 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	3%	4%	9%	10%	9%	5%	4%	9%	6%	41%
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間：13:00～17:20									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 6.7 冊（前々年度末：7.49 冊）									
	③ 学校図書館利用率 1,327%（前々年度末：976%）									

（令和5年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 11,081 冊（蔵書基準冊数 10,160 冊）／ 蔵書率 109 %									
	② 新規購入図書 605 冊 ／ 廃棄図書 300 冊 ／ 増減冊数 305 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	3 %	4 %	9 %	11 %	9 %	5 %	3 %	8 %	8 %	40 %
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間：13:00～17:20（前年度からの変更 なし）									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 6.2 冊（前年度末：6.7 冊）									
	③ 学校図書館利用率 1615 %（前年度末：1327 %）									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	①小学校からの読書習慣を継続しながら、読書に親しむ意欲を育成する。 ③ 学校図書館の正しい利用方法や館内でのマナーを知る。 ③学年行事や総合の調べ学習に学校図書館を活用する。									
今年度の成果目標						達成基準				
① 昼休みや放課後の開室時間に、主体的に学校図書館を活用して読書ができる。					①第1学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数前年比5%増					
② 学校図書館のきまりや仕組み、分類や請求番号について理解することができる。					②図書館オリエンテーションの受講率100%					
② 学校図書館の本を活用して調べる学習を行い、課題に対して自分の考えをまとめることができる。					③ 第1学年の調べる学習コンクール参加率30%以上					
目標達成状況										
① 一人あたりの年間貸出冊数はR4（4.5冊）からR5（4.9冊）に増加。前年度比8%増加。										
② 図書館オリエンテーションを全1年生に実施できた。										
③ 調べる学習コンクールに89名参加。参加率75%。										

第2学年	① 読書習慣を継続しながら、様々なジャンルの図書に触れ、読書の幅を広げていく。 ② 調べ学習を行う際に、インターネットの情報資料に頼るだけでなく、進んで図書を活用する姿勢を身に付ける。
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
① 昼休みや放課後の開室時間に、主体的に学校図書館を活用して読書ができる。 ② 国際理解教育・校外学習等の事前学習に必要な図書を自ら選び、探究活動を進めることができる。 ③ 学校図書館の本を活用して調べる学習を行い、課題に対して自分の考えをまとめることができる。 ④ 教科の学習で興味関心をもった事柄に対して、知的好奇心をもって読書したり調べたりすることができる。	① 第2学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数前年度比5%増 ② 事前学習の図書利用100% ③ 第2学年の調べる学習コンクール参加率30%以上 ④ 区調査の「学習意識調査」の2の④「勉強をしていて、興味関心のあることは自ら調べる」に関して[とてもあてはまる・まあまああてはまる]の回答合計60%以上

目標達成状況
① 一人あたりの年間貸出冊数はR4(5.4冊)からR5(5.1冊)に減少したが、5冊以上を維持。 ② 職場体験の事前学習で、図書の利用100%を達成。 ③ 2年生は高校調べや高校見学に取り組み、調べる学習コンクールへの参加はなかった。 ④ 結果が発表され次第確認。

第3学年	① 読書の幅を広げ、多角的なものの見方や考え方を培う。 ② 図書・新聞・インターネットなど多様な資料を適切に活用する方法を身に付ける。
-------------	--

今年度の成果目標	達成基準
① 昼休みや放課後の開室時間に、主体的に学校図書館を活用して読書ができる。 ② 校外学習等の事前学習に必要な図書を自ら選書し、探究活動を進めることができる。 ③ 学校図書館の本を活用して調べる学習を行い、課題に対して自分の考えをまとめることができる。 ④ 教科の学習で興味関心をもった事柄に対して、知的好奇心をもって読書したり調べたりすることができる。	① 第3学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数前年度比5%増 ② 事前学習の図書利用100% ③ 第3学年の調べる学習コンクール参加率20%以上 ④ 区調査の「学習意識調査」の2の④「勉強をしていて、興味関心のあることは自ら調べる」に関して[とてもあてはまる・まあまああてはまる]の回答合計60%以上

目標達成状況
① 一人あたりの年間貸出冊数はR4(5.4冊)からR5(5.8冊)に増加。前年度比7%増加。 ② 修学旅行の事前学習で、図書の利用100%を達成。 ③ 調べる学習コンクールに10名参加。参加率8%。

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ① 蔵書構成割合を念頭に、蔵書率100%以上を達成できるよう計画的に図書を購入する。 ② 書架の空いている部分を有効活用し、本の紹介を行う。 ③ 学校図書館からも行事や日常の話題等の情報を発信する。	① 達成。 ② 達成。 ③ 達成。
【学校図書館支援員との連携・協働】 ① 全学年を対象に、4月中に学校図書館オリエンテーションを実施する。 ② 図書委員会の活動(昼休みの図書室運営、キャンペーン活動の企画等) ③ 生徒の読書活動の向上に向けた取り組み ④ 魚沼自然教室、修学旅行、職場体験等の事前学習のための図書を紹介する。	① 達成。 ② 達成。 ③ 達成。 ④ 達成。 ⑤ 夏季休業中の開館で実施。 ⑥ テーマ展示を5回実施。 ⑦ 6月に実施。

<p>⑤「調べる学習コンクール」の図書を紹介する。 ⑥図書室の企画展示を定期的に行う。 ⑦出版社を招いて、話題の本や新刊本の展示会を実施する。</p>	
<p>【その他】 江北図書館との連携 ① 「調べ学習用図書」の配送サービスを活用する。 ② 話題の本やよく読まれている本の紹介をする。</p>	<p>① 4月、魚沼自然教室の事前学習において連携実施。 ② 江北図書館よりランキング表や特集記事等が送られてくるので活用している。</p>

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

- ・室内や書架の整頓はできている。本に関わる展示物等の工夫をしたい。
- ・生徒の図書館利用は比較的多い。特に、試験前は学習に利用する生徒が多い。
- ・学校行事の事前学習では、学級への図書貸し出しも含め、全生徒が学校図書館を活用している。
- ・授業時間に教科として図書館を活用する機会を増やすため、教科で活用できる図書を増やしたい。

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

- ・図書室が使いやすく整頓されていることについて評価する声が多い。
- ・生徒たちが読みたい本、生徒たちに勧めたい本をたくさん購入してほしい。